実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和７年度
助成団体	公益社団法人日本ローイング協会
事業細目名	スポーツ活動推進事業
事業名	ＴＯＫＹＯ２０２０開催記念レガッタ
助成金額	3,264,000 円

令和７年度スポーツ団体スポーツ活動助成（スポーツ教室、スポーツ大会等開催）で公益社団法人日本ローイング協会が行った「ＴＯＫＹＯ２０２０開催記念レガッタ」の実施状況について調査を行いました。

本大会は、ローイング競技の普及と日頃からボランティアとして参加頂いている方に競技を経験して頂くことをコンセプトとした大会となっています。大会の競技種目は、ローイング経験者を対象とした「チャレンジ」と、未経験者を対象とした「エンジョイ」の 2 カテゴリーに分けて実施され、参加者は上位入賞を目指す一方で、ローイングを楽しむこともでき、それぞれの目標を達成できる大会となっていました。

■助成の意義

くじ助成を活用することで、大会運営が可能な体制が整い、幅広い年齢層・全国各地からのローイング競技未経験者、ボランティアの方々を含む多くの方々に、競技に触れてもらう良い機会になったそうです。安全対策としては、AED の設置、医師及び看護師の大会中の常駐、安全環境担当による水上マーシャルの設置、ならびに大会時の天候調査がなされたとのことです。

一方、助成を受けられなかった場合は、会場使用料や借艇費用等の最低限の費用も、今大会の参加料の額では賄うことができないため、参加者の負担を多くせざるを得なかったとのことです。

■事業効果を高めるための取り組み

東京都江東区と連携し、江東区の HP や SNS に大会情報を掲載すること、及び昨年度までの参加者オープンチャットでの情報宣伝を行ったそうです。また、別事業のボランティア参加者に対して、本大会への参加を呼びかける工夫をされたとのことです。

■その他

開催地である「海の森水上競技場」は、東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会の際に、ボート及びカヌー競技の会場として使用された施設であり、レガシーとして広く活用されることが期待されています。

■所感

調査当日は、朝から雨脚が強く気温が低い状況の中で開催されたにもかかわらず、参加者は世

代を超えた幅広い層にわたり、楽しそうに競技や体験に取り組む姿が印象的でした。本大会はここ数年継続して実施されており、今回もその成果が十分に感じられました。今後も継続的に開催され、ローイング競技の更なる発展、普及していくことを期待しています。

（令和７年 11 月９日往査）

（写真）ＴＯＫＹＯ２０２０開催記念レガッタの様子	
	